

宮崎健さん（大25）の贈花活動

会員の皆様へ

後援会事務局より

皆さん 皇帝ダリアという花をご存知ですか。11月末から、年初にかけて他の花の少ない時期に沢山の花をつけます。一度根付いて開花すると、ずっとその地に生息し、高さ5～6メートルにもなる喬木で、校庭などに似合う木だそうです。現在京都府城陽市にお住いの宮崎さんの庭にはこの皇帝ダリアが毎年咲いているそうです。宮崎さんはテニスも続けておられますが、フルートの演奏という趣味もあり、演奏会を介護施設や学校で行い、同時にこの皇帝ダリアの寄贈をしているそうです。今年は城陽市役所と協議し、市内の中学校と小学校（合計15校）の校庭に宮崎さん自身が植栽・世話を実施することで合意をし、6月から本格的に活動するとのことです。また現在保育園・幼稚園への働きかけも行っているとのことです。

数年たてば城陽市の各学校の校庭で沢山の皇帝ダリアの花が楽しめるそうです。

右の写真は皇帝ダリアの花と、寄贈用に現在育成中の15株です。



また以下は「城陽市役所PR」ツイッターで最近紹介されている宮崎さんの活動関連の記事です。

———こんにちは【晴れ最高29℃最低17℃】
城陽市宮崎さんのお宅では、#モッコウバラがとても綺麗に咲いています！（右写真）
白のモッコウバラはとてもいい匂い。

1人一輪のプレゼントを用意されている日もあるそうですよ。

お散歩がてら、ご鑑賞ください。

